○　第２回あり方検討会議

１　日時・場所

平成22年７月23日（金）　13:40～14:40　　新潟県庁２０１会議室

２　出席者

(1)県

知事、神保副知事

(2)市町村

三条市長、加茂市長、燕市長、田上町長、弥彦村長

３　議事概要

これまでの検討結果に対する各委員の認識について文書により確認した結果、(1)のとおり共通認識が図られた。また、今後の検討の進め方について(2)のとおり合意した。

(1) 県央地域における救命救急センターの整備に関する共通認識

①　救命救急センター整備の必要性

【共通認識】

○　県央医療圏には、救命救急センターが必要であること。

○　設置すべき救命救急センターは、「地域救命救急センター」であること。

②　救命救急センターに必要な機能

【共通認識】

○　地域救命救急センターには、24時間体制ですべての重篤な救急患者に対応するという、国の定める地域救命救急センターと同等の機能が必要であること。

○　地域救命救急センターは、同センターの運営にひつような医師の確保、危機を脱した患者の引き受けなどの観点から、「病院併設型」とすること。

＜議論の経過＞

・　救命救急センターの病床数については、12床から18床程度を基本とすること。ただし、２０床が必要との意見あり。

※　加茂市長から、次の意見があり、救命救急センターの病床数については、現段階で「共通認識」とすることができなかったことから、「議論の経過」とした。

（加茂市長の意見）

○　救命救急センターの病床数については、現在の県央２次医療圏における不十分な救急体制の実情にかんがみ、国の救急医療対策実施要綱の範囲内で最多の20床とすること。

③　救命救急センター併設病院の規模・機能等

＜議論の経過＞

○　合同会議では、併設病院の規模・機能等について、県央医療圏に設置が想定される地域救命救急センターの規模・機能及び医師確保の観点等から、次のとおりの意見に集約された。

①　併設病院の病床数については、500床程度を基本として今後検討を進めること。ただし、300床から500床程度と幅を持たせた案も検討すること。

②　併設病院の機能については、高度救急医療機能以外の機能も検討すること。

○　併設病院の規模・機能等については、引き続き地域救命救急センターの規模・機能等の議論を踏まえ検討を進める。

※　加茂市長から、次の意見があり、併設病院の規模・機能等については、現段階で「共通認識」とすることができなかったことから、「議論の経過」とした。

（加茂市長の意見）

○　厚生労働省の新しい政策に基づき建設される救命救急センターは、同省が「地域救命救急センター」と名づける比較的小規模のものであって、既存の病院を廃止して大規模の併設病院を建設するものでは全くないこと。

○　併設病院の病床数及び医師の構成と数等については、まず以って、救命救急センターの規模、機能、医師の構成と数等の全てを決定した後に、決められるべきものであること。

　従って併設病院の病床数をあらかじめ決めてかかることは適当ではなく、建設する救命救急センターの規模、機能、医師の構成と数のすべてが決められた後に、併設病院の病床数及び医師の構成と数等がおのずから決まるものであること。

(2) 第２回あり方検討会議における合意事項

①　今後の検討の進め方について

○　救命救急センター及び併設病院等のあり方について、以下の順序で「あり方検討会議」及び「合同会議」で検討すること。
　①　まず、救命救急センターの機能・規模・医師数等について検討し、結論を出すこと。
　②　救命救急センターの規模・機能・医師数等について検討し、結論を出した上で、同センターの医師の確保、危機を脱した患者の引き受けなどの観点から、併設病院の規模・機能・医師数等について検討すること。
○　１日でも早く安心できる医療体制を構築するため、迅速な会議の開催に努めること。

②　会議の名称について

○　会議の名称を「救命救急センター及び併設病院等のあり方検討会議」としたこと。

※　従来、「救命救急センターを併設する基幹病院等のあり方検討会議」（仮称）として開催。

＜名称変更の趣旨＞

①　「基幹病院」を削除したこと。
②　「基幹病院」をつくることを前提として検討するものではないこと。
③　まず、救命救急センターの規模・機能・医師数等について検討し、結論を出すこと。
④　救命救急センターの規模・機能・医師数等について検討し、結論を出した上で、同センターの医師の確保、危機を脱した患者の引き受けなどの観点から、併設病院の規模・機能・医師数等について検討すること。

○　第１回あり方検討会議

１　日時・場所

平成22年７月９日（金）　10:00～10:40　　新潟県庁２０１会議室

２　出席者

(1)県

知事、神保副知事

(2)市町村

三条市長、加茂市長、燕市長、田上町長、弥彦村長

３　議事概要

これまでの会議で共通認識が得られたことを前提に、病院の再編を視野に入れた地域医療体制のあり方や今後の議論の進め方について意見交換を行うために開催した。

検討結果に関する各委員の認識について確認を行ったところ、差異があったことから、文書で確認した上で、改めて会議を開催することとした。